水産研究・教育機構 機関リポジトリ
FRA Japan Fisheries Research and Education Agency Institutional Repository

人工産卵基質マブシの素材がニシンの卵発生に及ぼす影響

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-08-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 長倉, 義智, 野田, 勉, 熊谷, 厚志, 新井, 崇臣, 大河内, 裕之 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010472

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.

人工産卵基質マブシの素材がニシンの卵発生におよぼす影響

長倉義智・野田　勉・熊谷厚志・新井崇臣・大河内裕之

ニシンの人工産卵基質として従来のマブシを使用したふ化率は，ふ化盆を使用した場合より低いことから，マブシの素材がニシンの卵発生に及ぼす影響を調べた。銅線を芯材とした従来のマブシを用いる銅芯マブシ区，銅線の代わりに鉄線を芯材とした鉄芯マブシ区，マブシを入れない対照区のふ化率等を比較した結果，銅芯マブシ区におけるふ化率は0%であったのに対し，鉄芯マブシ区および対照区では14.0～49.5%であった。このことから，マブシの素材である銅芯がニシンの卵発生に甚大な影響を及ぼすことが明らかとなった。

水産技術，2（1），45-48，2009